

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【公開番号】特開2004-39715(P2004-39715A)

【公開日】平成16年2月5日(2004.2.5)

【年通号数】公開・登録公報2004-005

【出願番号】特願2002-191770(P2002-191770)

【国際特許分類第7版】

H O 1 G 4/18

【F I】

H O 1 G 4/24 3 O 1 H

H O 1 G 4/24 3 3 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月14日(2005.6.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

高分子フィルムの少なくとも片面に金属層を形成してなるフィルムであって、該フィルムの少なくとも片面に $0.1 \sim 1.0 \mu\text{g}/\text{cm}^2$ のオイルが付着し、かつ該オイル付着面の表面張力が $37 \text{ mN}/\text{m}$ 以上であることを特徴とするコンデンサ用フィルム。

【請求項2】

少なくとも片面のオイル付着面積がフィルム表面の50%以上であることを特徴とする請求項1に記載のコンデンサ用フィルム。

【請求項3】

高分子フィルムの片面に金属層を形成してなるフィルムであって、該フィルムの金属層が形成されていない面に $0.1 \sim 1.0 \mu\text{g}/\text{cm}^2$ のオイルが付着し、かつ該オイル付着面の表面張力が $37 \text{ mN}/\text{m}$ 以上であることを特徴とするコンデンサ用フィルム。

【請求項4】

オイル付着面積がフィルム表面の50%以上であることを特徴とする請求項3に記載のコンデンサ用フィルム。

【請求項5】

オイルがシリコンオイルであることを特徴とする請求項1～4のいずれかに記載のコンデンサ用フィルム。

【請求項6】

真空蒸着機内で高分子フィルム基材上に金属を蒸着し、その後もしくはその前に金属蒸着面と反対の面にオイルを付着させ、次いで、オイル付着面にグロー放電処理を施すことを特徴とするコンデンサ用フィルムの製造方法。

【請求項7】

請求項1～5のいずれかに記載のコンデンサ用フィルムの製造方法であって、真空蒸着機内で高分子フィルム基材上に金属を蒸着し、その後もしくはその前に金属蒸着面と反対の面にオイルを付着させ、次いで、オイル付着面にグロー放電処理を施すことを特徴とするコンデンサ用フィルムの製造方法。

【請求項8】

オイル付着面の表面張力が、グロー放電処理により $2 \text{ mN}/\text{m}$ 以上大きくなることを特

徴とする、請求項 6 または 7 に記載のコンデンサ用フィルムの製造方法。

【請求項 9】

請求項 1 ～ 5 のいずれかに記載のコンデンサ用フィルムを用いてなるコンデンサ。